

## 27 からだ・こころ・私たちーがんを知る・がんと生きるー

日本人の2人に1人が癌に罹患し、3人に1人が癌で他界すると言われ始めています。この、身近な病気の正体を、そして自分自身の身体と心のことを、もっとよく知りましょう。私の癌体験と共に、生きること／死すること、若さ／老い、そして、性と生殖の健康と権利について共に考えます。

講 師

中山 まき子 特任教授

専 門 分 野

家族社会学論、ジェンダー研究

現在の研究テーマ

日本の母子保健政策と Reproductive Health and Rights

担当科目

ジェンダー論、家族社会学論

出講可能日

火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 28 身近な材料に生命(いのち)を与えよう!

色紙、紙コップ、ストローといった日常的な材料を生かしたおもちゃ作りを楽しみながら、ものづくりの面白さを実体験します。保育士、小学校教員の教材研究、教師の援助・支援等の意義・重要性についても考えて頂きます。

講 師

竹井 史 教授

専 門 分 野

美術教育学、幼児の遊び・造形

現在の研究テーマ

子どもの造形活動を活性化するスーパークレイの開発、身近な材料を生かしたおもちゃの開発など

担当科目

図画工作科指導法、こどもとアート

出講可能日

月・水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、はさみ、セロハンテープ、材料は要相談

## 29 子どもの発育発達と運動遊び:「びっくり体験」が多様な動きを育む?

幼児期～児童期の子どもにとって身体活動を伴う遊びは体の発育発達を促す重要な経験です。とりわけ、自分の体を調整する力としての「コーディネーション能力」は、様々な運動・スポーツの土台となります。教室でもできるコーディネーション運動を体験しながら、「こども」と「運動遊び」について考えてみましょう。

講 師

宮尾 夏姫 助教

専 門 分 野

体育科教育学・スポーツ教育学

現在の研究テーマ

幼児を対象としたバランスボール運動プログラムの開発、小学校教師を対象とした校内研修プログラムの開発

担当科目

こどもスポーツ論、体育科指導法

出講可能日

月曜日午後、金曜日午前

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン